

まちの話題

9月30日、ササニシキ直系の新品種「ささ結」の新米試食会が岩出山地域の凜菜・上の家で開催されました。会場には、農業関係者約40人が参集し、秋のデビューに当たって、ロゴデザインとパッケージの発表や、新米の試食を行いました。「ささ結」は10月から販売が開始されています。皆さんも新しいお米を味わってみませんか。

新しいお米「ささ結」を堪能しました



凜菜・上の家の料理とともに「ささ結」のおにぎりや寿司が振る舞われました

10月7日、松山地域の下伊場野小学校で全校児童24人による稲刈りが行われました。児童たちは、協力農家や先生に鎌の使い方を習いながら、丁寧に刈り取りを行っていました。収穫したコメは、後日行われる収穫祭で日ごろの感謝を伝えるため、児童が育てた大豆や野菜と一緒に、きなこもちや雑煮を作り、地域の皆さんに振る舞います。

どんな味が想像しながら大切に育てたコメを収穫



刈った稲を両手いっぱい抱え、協力農家のコンバインまで運んでいます

10月10日、宮城・大崎の秋を代表する県指定名勝・鳴子峡の遊歩道が、4年ぶりに一部開通しました。歩くことができるのは、レストハウスから渓谷までの約350メートルです。訪れた皆さんは、美しい渓谷の景色を間近に、澄みきった川の流れやそり立つ奇岩、錦に色づいた木々など、この時期にしか見られない絶景を楽しんでいました。

錦に色づいた渓谷美を間近に感じていました



美しい紅葉を一目見ようと、全国から、観光客の皆さんが訪れていました

10月12日、「宝の都へ」・おおさき地方創生総合戦略骨子」に対する意見やアイデアを寄せてもらう「高校生タウンミーティング」を市内の高校生25人の参加で開催しました。人口減少問題や地域活性化について4つのグループに分かれて話し合いを行い、若者の視点からさまざまなアイデアが出されました。出された意見やアイデアは、総合戦略に反映されます。

人口減少問題・地域活性化高校生がアイデア出し合う



大人をうならせるような、鋭い意見やアイデアがたくさん出されました

大崎市指定文化財特別講演会

文化財課 ☎ 72-5036

平成27年5月8日に、新たに大崎市指定文化財となった「千葉家文書」と「加藤家文書」に関する講演会を開催します。当日会場では、資料の一部を展示します。

日時 11月28日(土) 10時～12時30分
場所 岩出山文化会館(スコアハウス)

講演会

- 「千葉家文書」について
講師 千葉 景一氏(元岩出山町史専門委員)
- 「加藤家文書」について
講師 佐藤 憲一氏(大崎市文化財保護委員)

定員 先着100人
申込 事前に電話で申し込み



加藤家文書

開放講座 お雑煮もちづくり

大崎市社会福祉協議会古川支所 ☎ 23-7400

古川地域で収穫したもち米を使って、お正月用のお雑煮づくりをしてみませんか。



日時 12月15日(火) 9時30分～13時
場所 古川農村環境改善センター

定員 25人
料金 1,500円(お雑煮を食べて、切りもち1kgと豆腐2丁を持ち帰ります)
申込 11月20日(金)まで、氏名、住所、電話番号を明記の上、往復はがきで申し込み
※往復はがき1枚で、複数人の応募はできません。

申込先 〒989-6154
大崎市古川三日町2-5-1
大崎市古川保健福祉プラザ2階
大崎市社会福祉協議会古川支所

きょう Do!(協働)のまちづくり文化祭

まちづくり推進課地域自治・NPO担当 ☎ 23-5069

大崎市話し合う協働のまちづくり条例を、皆さんで体験してみませんか。



昨年の様子

日時 11月21日(土)
場所 松山公民館(青少年交流館)
■第1部 11時～12時15分
ステージ発表、パネル展示などを行います。
※第1部終了後、軽食を用意しています。

■第2部 13時～15時
話し合いで協働のまちづくりを体験します。
対象 中学生以上
定員 先着150人
申込 11月13日(金)まで、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、性別、職業を、電話、ファクスまたはEメールのいずれかでNPO法人おおさき地域創造研究会へ申し込み
申込先 ◆電話で申し込み: ☎ 25-9956
◆ファクスで申し込み: ☎ 25-9958
◆Eメールで申し込み: mail@otsk-kiratto.org

姉妹都市台東区から江戸芸人がやってくる新春 祥雲閣寄席

大崎市民会館 ☎ 22-2649

「新春 祥雲閣寄席」は、今回で20回目の公演を迎えます。会場である祥雲閣には、40畳ほどもある和空間があり、日本の話芸を間近に感じることができます。

芸人の息づかいから所作の細部まで堪能できるこの機会に、おおいに笑って縁起のいい新年を迎えませんか。

日時 平成28年1月16日(土)
開場 12時30分 開演 13時
場所 祥雲閣(☎ 24-3385)
定員 80人

入場料 一般1,500円(当日2,000円)
※全席自由です。
入場券発売日 11月11日(水)
入場券販売所 大崎市民会館、祥雲閣、市民ギャラリー一緒絶の館、ドコモショップ古川中央店

であいふれあいパーティ

実行委員会事務局(中央公民館事業担当)
☎ 22-3001 ☎ 22-3339
Eメール chuo-ko@city.osakimiyagi.jp

結婚を希望する男女の出会いを創出するパーティを開催します。興味のある人は参加してみませんか。



日時 12月6日(日) 14時～18時
場所 芙蓉閣(古川駅前大通)
対象 25歳以上おおむね40歳までの独身男女(他市町からの参加も可)
定員 男女各15人(定員を超えた場合は抽選)
料金 男性:5,000円、女性:3,000円(軽食あり)
申込 氏名、住所、電話番号、年齢、性別、職業を、電話、ファクスまたはEメールのいずれかで申し込み
申込期間 11月2日(月)～20日(金) 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)
その他 申込結果は11月30日(月)までに連絡します。



ちょうかう ばらく 蝶花楼 馬楽 【落語】

広島県出身。昭和44年、六代目蝶花楼馬楽に入門。昭和58年に真打に昇進し、平成3年に七代目蝶花楼馬楽を襲名。落語以外にも寄席手踊り(深川など)や芝居も演じている。



たからい きんちょう 宝井 琴調 【講談】

熊本県出身。昭和49年、五代目宝井馬琴に入門。昭和60年に真打に昇進し、昭和62年に四代目宝井琴調を襲名。講談だけでなく、歌舞伎の解説など幅広く活動している。



だいたい うたこ 大道 詩子 【津軽三味線】

東京都出身。母親(民謡歌手)の影響で、幼少時期から民謡の太鼓や唄で舞台出演。高校在学中に津軽三味線のプロとして活躍する。詩乃音会の会主として、弟子の育成に携わる。